



定例会の議案審議、一般質問などの詳細は、上記のQRコードから映像でご覧いただけます。

2月号

ふじいでら 市議会だより

編集・発行／藤井寺市議会
☎939・1208

令和4年第4回定例会の
あらまし

令和4年第4回定例会は11月29日から12月20日までの22日間の会期で開催され、令和4年第3回定例会から継続審査となっていた令和3年度7会計決算の認定、令和4年度補正予算、条例制定及び改正案件、人事案件など21案件と議員提出議案1件、及び意見書1件について、委員会・本会議を通じて慎重に審議を行い、すべての案件を議決し閉会しました。

国に意見書を提出

次の意見書を全会一致で採択し、関係機関に善処を求めました。
◎帯状疱疹ワクチンへの助成並びに定期接種化を求める意見書

一般質問



日本共産党
代表質問
木下 悠

1 今後の市民病院のあり方について

要望 市民病院が地域に貢献してきたことは市長も認識されています。令和4年11月28日に行われた第1回市民病院あり方検討委員会において、今後公立病院としての役割や医療提供機能を担わせていくのか市としての方針を出して欲しいとの意見があった。公立病院として担っていく役割や位置づけについて明確に示し、こんな形で存続させたい。こうした医療機能を提供したいという方針を検討委員会に示すべきです。

2 市の東地域の住民サービスを低下させないために

(1)今後の市役所支所・図書コーナーについて
質問 現在の検討状況を教えてください。

答弁 支所の主な業務である証明書発行業務の機能移転先として、近隣郵便局への業務委託について、さらに細かい検討を進めています。図書コーナーの機

能移転後の運用方法についても検討が必要であり今後、意見をまとめていきます。

要望 支所の機能移転は市東部での行政窓口機能の確保が前提です。郵便局案ではスペースの確保といった物理的問題や、市民からの相談を受け、本庁へ取り次ぎをするなど、現在行っている対応ができなくなると考えます。支所と図書コーナー一体とした窓口機能の維持を駐輪場の敷地内も含めて、土師ノ里駅周辺で再検討すべきです。

(2)地域住民への説明会の開催を求める

質問 利用者や地元住民への説明会を実施し意見を聞くべきだと考えますがいかがですか。
答弁 いずれ開催の段取りを進め実施していきます。参加された方の意見もしっかりとお伺いする場にしたいと考えています。

3 認定こども園への移行について

要望 認定こども園への移行に伴って、制服など保護者の新たな負担となるものがあります。準備が困難な家庭に対して、準備物購入の補助を考えてください。また、4歳児の混合クラスは令和6年度ありきではなく、移行時の5歳児混合クラスの状

況や問題点などを踏まえて慎重に検討してください。

4 実効性ある子どもの貧困対策の実現に向けて

(1)子どもの生活に関する実態調査の結果を受けて

要望 令和4年7月に実施された実態調査から、経済的に厳しいひとり親世帯の養育費の受け取り率が低いことが明らかとなりました。養育費の支払いを市が代わりに行う等の支援を検討してください。また孤立している潜在的な保護者を把握し、支援につなげられる取り組みを求めます。

5 小中学校給食の実施回数拡充を求める

質問 本市と柏原市の小中学校給食の年間実施回数は近隣市と比べても少なく、藤井寺市立学校の2学期開始は柏原市と違い、8月27日からですが給食開始は9月5日です。その間、実質5日間は給食提供がありません。子どもの貧困対策を考えると、給食の実施回数を増やす必要があります。2学期開始から給食提供を実施できるよう協議をすべきだと考えますがいかがですか。
答弁 児童生徒の食事や栄養バ

ランスについて家庭による格差が影響していることは以前から指摘されています。本市の年間カリキュラムに合わせた給食の年間予定回数の増加については、学校給食会の理事会で協議していきたいと考えています。



日本共産党
個人質問
瀬川 寛

1 安心できる教育環境を目指して

(1)教科書選定過程に対する信頼回復のために

質問 藤井寺市教科書選定委員会で、藤井寺市審議会等の会議の公開に関する指針で「会議終了後すみやかに会議録を作成するものとする」とあるにも関わらず、会議録を作成していませんでしたが、選定委員会の会議録について近隣市の状況をお聞かせください。

答弁 近隣市のおよそ半数が選定委員会の会議録を作成しており、採択終了後にホームページや一般閲覧として公開している市もございました。

要望 選定委員会に学校現場の意見がより反映されるよう校長以外の先生方をメンバーに加え、採択後の会議録の公開など透明性を高めてください。

(2)学校トイレの洋式化・乾式の推進を求める

要望 洋式化・乾式化を目的としたトイレ改修が始まる平成27年度から前にトイレ改修を行った道明寺中学校、道明寺南小学校などは洋式化率が他校と比べ低いままで。市全体の洋式・乾式化を推進してください。

2 府道2号線・大阪羽曳野線の歩道整備について

質問 城山古墳周辺の歩道整備に併せ、大正橋南からの歩道も歩行者・車いすの方など安心して通れるように、またサンプラザ前のグレーチング整備はとも喜ばれており、続けて、小山交差点までの歩道のグレーチングの音や滑り解消に取り組んで欲しいのですがいかがですか。
答弁 道路管理者でもある大阪府と協議し、さらなる要望を行ってまいります。





改革ふじいでら
代表質問
國下 尊央

1 公共施設の老朽化対策について

(1) 公共施設の現状について

質問 本市における公共施設の耐震化状況についてお聞かせください。

答弁 耐震化率は89.2%となっております。

質問 耐震化されていない施設はどのくらいの施設なのかお聞かせください。

答弁 市立図書館、市民総合体育館、支所、清掃作業所の他、保育所の一部等です。

(2) 複合施設化について

質問 複合化に向けた検討の状況についてお聞かせください。

答弁 市民意見や昨今の物価高騰等による影響が生じていることも踏まえ実施時期につきましては、慎重に見極めているところであります。

(3) 統廃合を検討している施設について

質問 その他統廃合や複合化の検討対象になっている施設の状況についてお聞かせください。

答弁 清掃作業所と都市整備課所につきましては、具体的な手法等について調査研究を進めています。

(4) 広域化について

質問 公共施設の広域化の検討についてお聞かせください。

答弁 安定した行政サービスを提供していくことを目的として、これまで消防、清掃、給食の分野で一部事務組合を設立・運営している3市で、「公共施設に関する柏羽藤広域連携検討会議」を設置し検討しております。

要望 公共施設の適正管理は行政の大きな責務です。複合化の結論が待たれるところですが、結論を躊躇しているならば既存施設の耐震化も考える時期かもしれません。本市がキラリと光るために、広域連携で公共施設を持つのかという議論もお願いいたします。様々な手法を活用しながら、しっかりとこの「公共施設の老朽化対策」に取り組んでいただくよう要望します。

2 アイセルシユラ ホールの観光拠点化について

(1) 観光拠点化について

質問 市にもたらず利益をどのように見込んでいますか。

答弁 シンボリックな施設として国内外に積極的にPRを行い多くの来訪者でにぎわうまちを目指し、地域経済の活性化につなげていくことを大きな目的としています。また、持続可能なま

ちとするための移住定住施策の一つと考えています。

要望 持続可能なまちの向上について併せて検討いただき建築物の改修計画とセットで議会へお示しいただくようお願いいたします。

3 決算見込みについて

(1) 令和4年度決算見込みについて

質問 経常収支比率についてお聞かせください。

答弁 令和元年度は100.2%、令和2年度は98.4%、令和3年度は94.1%、と推移しています。

質問 令和5年度予算編成を進めていただいているうえで収支改善に向けた取り組みを進めていけるのかお聞かせください。

答弁 令和5年度当初予算につきましては、骨格予算の趣旨を踏まえた予算編成となるよう進めてまいりたいと考えています。

要望 今年度は何とか黒字確保の見込みとの事ですが、令和5年度以降は厳しい状況になると感じます。大きな事業が控えていると思いますので、実質公債費比率、将来負担比率にも注意していただくようお願いいたします。コロナ禍の影響などで令和3年度は近年にない黒字決算と



改革ふじいでら
個人質問
山本 忠司

1 地域共生社会の実現に向けてについて

(1) 適切な相談体制の充実について

質問 相談支援の充実を図る上で、様々な部署や機関との連携強化が必須でありますが、今後どのようなことが必要と考えておられるのかお聞かせください。

答弁 現在、複数の担当部署が連携して課題解決に取り組んでいますが、更に強化するためには人材の育成と確保や人事交流、また課題解決実績の継承などが必要であると考えております。

質問 相談支援の充実について、市長のお考えをお聞かせください。

答弁 既存の体制を有機的に活用し、より市民が相談しやすく抱えておられる課題に対応できるように、本市に合った相談支援の形を目指します。

要望 地域共生社会の実現に向

けては、相談支援だけではなく参加支援や地域づくりに向けた支援も必要であり、今後は市全体として組織機構や人材育成、また予算措置など様々な充実にも取り組んでいただくよう要望します。

2 今後のまちづくりについて

(1) 大阪・関西万博のテーマに合わせた取り組みについて

質問 万博のテーマが「いのち輝く未来社会のデザイン」ということから、本市ではどのような取り組みを考えておられるのかお聞かせください。

答弁 健康増進を軸とした取り組みを民間企業と始めることで、一層のブラッシュアップ、パワーアップを考えております。

要望 今後も民間企業と連携をし、様々な施策の構築を進めていただくよう要望します。

(2) eスポーツの取り組みについて

質問 健康関連の取り組みを更にパワーアップにつながるアイデアとして、健康とeスポーツを組み合わせてはどうかと思いますが、本市のお考えをお聞かせください。

答弁 健康分野をはじめ様々な分野にeスポーツを取り入れていくことは、現状にマッチした

取り組みの一つではないかと考えます。

質問 eスポーツについての市長の考えをお聞かせください。

答弁 様々な可能性があると思っておりますので、eスポーツという手法を本市の行政課題の解決に活用できるかどうかを、前向きに検討してまいります。

要望 今後はeスポーツの普及はもちろんのこと、健康増進や地域コミュニティ、そして観光客の誘致など様々な可能性があるeスポーツを、是非とも進めていただくことを要望します。

3 史跡古市古墳群津堂城山古墳について

(1)今後の整備の方向性について

質問 津堂城山古墳の東側部分の古墳に沿った歩道が幅も狭く通行しづらい状況ですが、どのような整備を考えているのか、お聞かせください。

答弁 東側歩道部分については古墳内の周遊の利便性やアクセス向上を図るための一体整備を検討してまいります。

要望 今後は安全で快適に古墳を巡っていただけるよう、しっかりと整備基本計画を策定していただくことを要望します。ま

た現状においても市民や来訪者が通行しやすい環境整備も併せて要望します。



公明党

代表質問

片山 敬子

1 出産・子育て応援交付金について

質問 我が党は、結婚、妊娠、出産から子どもが社会に巣立つまで、切れ目のない支援策を掲げた子育て応援トータルプランを発表しました。そのプランの先行実施するのが政府の総合経済対策に盛り込まれた、妊娠、

出産、子育てまでの一貫した伴走型相談支援です。支援が手薄な0歳から2歳の低年期に焦点を当て妊娠、出産時の関連用品の購入費助成や産後ケアなどの利用負担軽減を図る経済支援を一体として実施する事業として、「出産、子育て応援交付金」を創設し、継続的に実施することとなるようです。保健師が妊娠届を提出した妊娠に対し、個別に面談して必要な支援につな

ぐ「伴走型相談支援」を実施し10万円相当の経済的支援を組み合わせることで実行性を高め全体的に妊婦、子育て家庭が安心して出産、子育てできるような進められるものです。現状、市の方で考えておられていることについてお聞かせください。

答弁 経済支援については、妊娠時の面談実施後5万円、出産時5万円の合計10万円を令和4年4月以降に出生された全ての方に支援することを考えています。

要望 伴走型相談支援はこれまでに以上に寄り添い継続した支援が必要です。保健師、保育士や心理相談員といった福祉職の充実と子育て施策を担う部門も併せて重層的な体制で取り組んでいただくようお願いいたします。

2 子宮頸がんワクチンについて

要望 子宮頸がんワクチンが9年ぶりに積極的勧奨され、キャッチアップ制度の使用もできます。または9価ワクチンの定期接種化方針も示されました。確実な案内をお願いいたします。

3 道明寺こども園について

質問 令和5年4月から幼保連携型認定こども園へ移行するにあたって学級編成、3歳児に拡大される諸費の目的と内容に

ついて、送迎手段についてお聞かせください。

答弁 学級編成は、3歳児を20人以下、4歳児5歳児は30人以下とする方向です。諸費については教育、保育活動の充実を目的とする予定にしています。送迎手段は事情により一部可能な範囲での車利用は認めますが、自転車、徒歩を中心の送迎をしていただくことを考えています。

要望 保護者説明会はこれまで同様引き続き丁寧な対応をしていただくこと、諸費については低所得者に配慮をお願いします。また登園時の監視体制についても安全に配慮した人員体制と監視体制について引き続き対応をお願いいたします。なお、送迎について藤井寺南幼稚園を利用されている保護者の方から園の統合で

雨の日は、多子世帯の登園が大変であるとの声を聞いています。車の利用を公共施設活用も含めての検討をお願いします。

4 高齢者の通いの場について

質問 高齢化が進む中で介護予防を推進するため市民が主体となって運営する通いの場の充実が重要だと思われまます。本市では通いの場の情報をまとめたガイドを作成していましたが現在の取り組み状況を教えてください。

答弁 ガイドについては内容を更新・充実させた改訂版の発行に向けた作業を進めています。

また現在道明地区での介護予防体操に取り組み通いの場を支援しており活動記録をとりまとめの場の立ち上げの機運醸成につなげていきたいと考えています。

要望 市内いたるところに通いの場があり、地域で顔を合わせながら話を楽しんだりできるといことは高齢者がいきいき暮らせるまちを実現するために欠かせないものだと思いますので地域における通いの場の立ち上げ支援をお願いします。

5 藤井寺市立学校における教科書採択について

質問 元校長が教科書採択を巡り加重取賄の罪で起訴された件について調査委員会を発足させ、この事件の解明と再発防止策を立案するとの発言から1カ月が経過しようとしております。現在の調査委員会の状況を教えてください。

答弁 市全体の課題と考え、市としても検証するとの考えから、第三者委員会を発足するとともに市長部局も入ったチームを立ち上げ調査検証を進めていく予定にしております。また今

後の教科書採択において選定委員会の議事録を作成してまいります。

要望 今後二度とこのような事が起きないように何が問題であったのかを明らかにしていただけたら、第三者委員会の早急な設置と本市の教科書採択事務プロセスの精査と改善、児童生徒のメンタルヘルス対策をお願いします。



公明党
個人質問
伊藤 政一

1 ペットボトル回収拠点について

質問 本市のペットボトルの回収方法と回収による利点についてお聞かせください。

答弁 市内59か所に回収専用かごを設置。回収したペットボトルは再生利用され売却代金は、環境事業組合の収入となります。
質問 設置場所に決まる条件と追加予定をお聞かせください。

答弁 公共施設・公園など人や車の通行に支障をきたさない所を選択しております。現在追加予定はございません。

要望 QRコードから回収場所をスマートフォンで確認できるように進めていただき更に効率のいい回収ができるよう新たな回収方法なども調査、研究して

いただくよう要望いたします。

2 一般家庭ごみの変化について

要望 使用済み紙おむつの再生利用の取り組みを進めてください。

3 マイナンバー申請状況について

要望 カード更新時の混乱対策をしつかり整えてください。



公明党
個人質問
玉田 日登美

1 子どもも大人も楽しめる公園の充実について

質問 我が党が要望し実現したふじみ緑地への遊具設置で子どもたち中心に幅広い世代のコミュニティの場になっており公園の占める重要性は大きいと改めて感じています。健康寿命を延ばす観点からも高齢の方が楽しく集えるような健康推進遊具を設置し新たな公園の活用、整備を検討できないでしょうか。

答弁 ストレッチできる健康推進遊具を設置した公園もあり、防災用かまどベンチの設置も進めております。今後も地域の皆様に愛される公園づくりに努めます。

2 災害対応力を強化する女性の視点について

質問 男女共同参画の視点から防災における具体的な取り組みについてお聞かせください。

答弁 災害時に起こりうる女性の困りごとや対処法を学ぶ市民講座の開催など男女の違いに理解を深める取り組みを進めます。



大阪維新の会
代表質問
生田 達也

1 子どもの安全対策強化について

(一)園児置き去り撲滅に向けて
質問 静岡県で令和4年9月5日に起きた送迎バス園児置き去りの事案に対する本市の対応を伺います。

答弁 事故発生後に公立幼稚園及び保育所の園長会、所長会、民間保育施設との会議において

事故発生防止、安全確保について取り組みの徹底をお願いしました。送迎バスの運用を行っている藤井寺カトリック幼稚園には、職員の複数乗車、管理と記録、バス内の見回り、引き継ぎ体制などの聞き取りを11月に実地調査し、問題ない運用であることを確認いたしました。

質問 他市に所在する施設を利用されている市民もいらっしゃる状況をお伺いします。

答弁 調査実施主体となる自治体に確認したところ、関西女子短期大学付属幼稚園は問題がないと確認されておりますが、第二白鳩幼稚園、白鳩羽曳野幼稚園、星の光幼稚園は、近日中に実地調査予定ということです。

質問 今後の防止策をお伺いします。
答弁 国において、送迎バスへの安全装置の装備の義務付けに向けた法整備をし、財政的支援を行う予定と聞いています。

要望 本市の子どもたちの安全と安心の確保のため、1日でも早い対応が必要です。議員全員で削減した期末手当分の我々会派3人分だけでも、送迎バスへの安全装置の装備の財源として充ていただくことを要望いたします。



大阪維新の会
個人質問
松本 洋介

1 インターネット上の誹謗中傷や差別等の人権侵害のない社会づくりについて

質問 2021年度の全国の小中学校などでSNSなどを通じた嫌がらせを受ける「ネットいじめ」の認知件数が過去最多となりました。これらについて本市の考えをお伺いします。

答弁 大きな社会問題であるため、我々も認識をしております。

質問 令和2年度と令和3年度のインターネットによる人権に関する相談件数を伺います。

答弁 市民から寄せられたインターネットの人権侵害に関する相談は令和2年度、令和3年度ともにお一人でした。

質問 教育現場での人権侵害に関する案件も含まれていますか。

答弁 含まれておりません。

要望 令和2年度にSNSでの人権侵害が本市中学校現場で発生しております。庁内で共有されていないのであれば、問題意識の欠落であり、市民の生命と財産を守るとして考えに大きく反します。また、「子育てするなら藤井寺」とつたうのであれば、教育部門から庁内関係部署への連携とリテラシー向上は責務と

考えます。本社会問題については庁内一丸となり対応してください。

2 人事評価制度改革の進捗について

質問 私は就任以来、頑張っている職員と漫然と過ごしている職員を給与などで評価が可能になる人事評価制度の改革を訴え続け、令和4年度中に制度設計を行い、令和5年度には実施していくと答弁をいただきました。その後の進捗を伺います。

答弁 予定通り令和5年度から実施する方向で進めています。

質問 今回の制度設計の内容は私が訴えている相対評価と絶対評価の長所を活用した方針であるのか、そして多面性評価も含まれているのかを伺います。

答弁 相対評価は給与反映に有効な手段で、絶対評価は能力開発への活用に有効と認識しています。それぞれの長所を組み合わせ、人材育成や頑張っている職員を的確に評価する仕組みへ改善することを趣旨としています。多面性評価は必要性も含め検討を加えてまいります。

要望 多面性評価により部下が上司の評価をすることも可能となり、評価や仕事手法などを客観的に見つめなおすことが見込

まれ、評価の公平性と納得性の担保も可能です。相対評価と絶対評価の長所を最大限にいかすべく、多面性評価も導入し、庁内の活性化と本市発展につながる新たな人事評価制度の構築を進めてください。



大阪維新の会
個人質問
河井 計美

1 女性支援について

質問 「女性相談窓口」について教えてください。

答弁 令和4年12月から女性相談員を配置し、女性が抱える問題全般について相談支援を行う窓口を設置しました。それ以外にもいわゆる「生理の貧困」問題が顕在化したことから、本市では相談支援につなげていくことを目的とした生理用品の無償配布事業を実施しております。

質問 女性職員の管理職登用の進捗状況を教えてください。

答弁 「藤井寺市特定事業主行動計画」に掲げる数値目標の29.4%に向けて、順調に進捗しております。

要望 女性の社会進出で家庭だけでなく職場での立場や人間関係で苦しんでおられる方も多いと思われませんが、今回、専門相談員によるきめ細やかな相談

ができること聞きひと安心しました。本市の管理職登用についても、順調に進捗していることと、この4年近くの間「女性問題の対策」を進めて来た私としてはとても嬉しく思っております。

2 防災基本計画について

質問 防災基本計画は順守されているのかを伺います。

答弁 LINE公式アカウントで「避難訓練オンライン」や「マイ・タイムライン」を作成できる機能も実装し、今後も引き続き、防災基本計画に基づき、災害対策に關しまして一層の備えと充実強化に努めます。

質問 「地域防災マネージャー制度」を利用した退職自衛官の雇用について、本市では今後予定はあるのかを伺います。

答弁 消防組合の退職職員を受け入れていく予定なので退職自衛官の受け入れが可能となるような状況にはいたっていません。

要望 私が議員を目指したのは発生後すぐに現地入りした阪神大震災や東日本大震災でのボランティアの経験が一番のきっかけです。被災地では今でもトラウマとして心に残っている悲惨な状況を数多く見聞き体験いたしました。私が「退職自衛官の

雇用」について何度も要望いたしておりますのは、被災地での体験があつてのことです。我が国では台風などの災害に始まり、コロナ対策の防疫、更には国防まで危機に關しての最後の頼みは自衛隊です。市民の安全を第一に考えた場合、より自衛隊とのパイプを強化するためにも退職自衛官の採用は必要なことと考えます。退職自衛官の採用を強く要望いたします。



政新クラブ
代表質問
岡本 光

1 下水道事業の促進について

(1) 公共下水道の整備及び水洗の普及促進について

質問 公共下水道の整備状況についてお聞かせください。

答弁 令和3年度末時点で、整備済人口普及率83.5%、水洗化率90.3%となっています。

(2) 雨水・浸水対策の促進・充実について

質問 浸水対策事業の進捗状況についてお聞かせください。

答弁 西水路改修工事を令和2年度から進めており、令和9年度の全区間完成に向けて整備を進めています。

質問 雨水ポンプ場の老朽化状況についてお聞かせください。

答弁 標準耐用年数を経過した設備が多く、経年劣化が進んでいる状況です。

(3) 適正で効率的な公共下水道の運営について

質問 下水道管の老朽化状況と更新にかかる費用についてお聞かせください。

答弁 標準耐用年数50年を経過している管渠はありません。更新の総事業費は約84億円となります。

要望 下水道整備普及にかかるコストや老朽管の更新などを踏まえ、更なるコスト削減や国・府からの補助金獲得など、持続可能な事業の推進を要望します。

2 教育再生について

(1) 学校教育について

質問 全国学力学習状況調査における、府内平均正答率を令和7年度で上回るという目標達成についてお聞かせください。

答弁 令和4年に実施された結果では改善傾向にあり、この傾

向を維持すれば、中学校は令和5年度、小学校は令和6年度に府内平均に達する見込みです。

(2) ICTを活用した家庭学習について

質問 進展をお聞かせください。

答弁 GIGA担当者連絡会にて好事例の共有を図っており、タブレットPCを活用した出題課題の幅が広がってきています。

(3) 放課後学習について

質問 地域、大学生などの連携を含めた小学生版ゆめ教室の実現に向けた検討状況についてお聞かせください。

答弁 コミュニティスクールのモデル校となる道明寺南小学校において、学力を含めた力を育てるよう、家庭と地域が一体となって支援するため、令和5年1月に第1回の学校運営協議会が開催される予定となります。

質問 英語村の開催状況についてお聞かせください。

答弁 四天王寺大学の学生の協力により、6月に実施しました。3学期にも開催を予定しています。

(4) 部活動の地域移行について

質問 部活動の目指すべき姿についてお聞かせください。

答弁 学校部活動から地域部活動への移行を目指しています。

(5) 総合教育会議について

質問 総合教育会議の設置により、教育行政にどのような変化があったかお聞かせください。

答弁 市長と教育委員会それぞれの果たす責任と役割が明確化され、方向性を共有しながら施策推進できるようになりました。

要望 ICTを活用した家庭学習と放課後学習の充実に向けて、取り組みの推進をお願いします。そして、部活動の地域移行など、様々な課題を解決し、市全体、地域全体で子どもを守り育てていくため、コミュニティスクールの推進や総合教育会議の開催などを進め、活発な議論と情報の共有をお願いします。



政新クラブ
個人質問
麻野 真吾

1 職員の働き方について

(1) 働き方改革について

質問 近年の業務改善についてお聞かせください。

答弁 行政手続きのオンライン化を進めています。

質問 超過勤務時間についてお聞かせください。

答弁 令和3年度の実績はコロナ対応の影響により、令和2年度から若干増加となっています。

質問 年次休暇の取得状況についてお聞かせください。

答弁 令和3年度実績は消化率24.6%、平均取得日数9.2日となっています。

質問 病休取得人数と取得理由についてお聞かせください。

答弁 令和4年11月末で病休取得者は12人おり、メンタル面による取得が増加しています。

(2) 退職者について

質問 早期退職者数についてお聞かせください。

答弁 平成30年度から令和3年度までで56人。令和4年12月時点で5人の退職予定となっております。

質問 処遇面での改善についてお聞かせください。

答弁 部分的な改善を行ってききましたが、他市と比較すると格差が生じています。

(3) 職員数について

質問 定員適正化計画の達成状況についてお聞かせください。

答弁 令和3年度計画数値は達成しており、令和4年度も達成見込みとなっています。

質問 職員数の見直しについてお聞かせください。

答弁 令和4年4月1日時点で正職員598人、会計年度任用職員407人、計1,005人となっています。病休取得者や早期退職者の増加により、会計年度任用職員の雇用は増加する

ものと考えています。

要望 退職者、病休取得者が増加しており、業務改善と職場風土改革を進めていかなければなりません。職員数、業務改善、職場環境などについて、総括的に考えることを要望します。



会派に属さない議員
個人質問
花崎 由貴子

1 子どもが安心できる居場所をつくることについて

(1) 遊び場について

質問 本市の入れる古墳や公園はボール遊びが禁止されていて子どもたちが自由に遊べる遊び場いわゆる居場所がありません。唯一考えられる所は各小学校的運動場ですが、現在の利用方法をお聞かせください。

答弁 放課後や週末に、月1、2回、放課後子ども教室を事前申し込み児童を対象に、遊びや遊びを実施しています。

要望 子どもたちの成長に遊び

場は必要です。他市で校庭開放によって公園に遊びに行くのと同様に運営する動きがありますので、自由に遊べる場所を確保するために努力してください。

(2) 適応指導教室について

質問 令和3年9月議会にて、活動場所や子どもの声を聞くこと、関係課と連携して窓口を周知することを検討するとご答弁がありました。その後の進捗と現状をお聞かせください。

答弁 市立体育館や図書館で活動できるようにすること、関係各課や各校でも状況に応じて周知、子どもや保護者の思いを丁寧に聞いています。場所の移転の判断にはいたりませんでした。利用している子ども「自分を知ってもらえる場所に出会えた」という感想があります。

要望 先日、お会いした学校に行きづらいと感じる子どもや保護者の方々の声は、答弁とは逆で違いがあります。当事者の気持ちに寄り添ってください。設置当初から変わらぬ活動場所には違和感があります。他市では学校復帰を、目的にしないフリースクールを設置しています。学校と家庭以外の第3の安心できる居場所の選択肢になるように適応指導教室のさらなる改善充実の検討をお願いします。

令和4年第4回定例会議決結果一覧

| 議案番号・議案名 | 会派・議員名 | 改 革 | ふ じ い で ら | | 公 明 党 | | 維 新 の 会 大 阪 | | 政 新 ク ラ ブ | | 日 本 共 産 党 | | 無 会 派 | | 結 果 | |
|-----------|--|--------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|----------------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|-----------------------|------------------|-------------|-------------|--------|-------------|
| | | | 山 本 忠 司 | 畑 謙 太 朗 | 國 下 尊 央 | 片 山 敬 子 | 伊 藤 政 一 | 玉 田 日 登 美 | 生 田 達 也 | 松 木 洋 介 | 河 井 計 実 | 麻 野 真 吾 | 岡 本 光 | 木 下 誇 | | 瀬 川 覚 |
| 認定第1号 | 令和3年度藤井寺市一般会計歳入歳出決算認定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 認 定 |
| 認定第2号 | 令和3年度藤井寺市駐車場特別会計歳入歳出決算認定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 認 定 |
| 認定第3号 | 令和3年度藤井寺市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 認 定 |
| 認定第4号 | 令和3年度藤井寺市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 認 定 |
| 認定第5号 | 令和3年度藤井寺市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 認 定 |
| 認定第6号 | 令和3年度藤井寺市病院事業会計決算認定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 認 定 |
| 認定第7号 | 令和3年度藤井寺市公共下水道事業会計決算認定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 認 定 |
| 報告第16号 | 専決処分の承認を求めることについて(令和4年度藤井寺市一般会計補正予算(第9号)) | ○ | | | | | | | | | | | | | | 承 認 |
| 報告第17号 | 専決処分の承認を求めることについて(令和4年度藤井寺市一般会計補正予算(第10号)) | ○ | | | | | | | | | | | | | | 承 認 |
| 議案第52号 | 藤井寺市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第53号 | 藤井寺市行政不服等審査会条例の制定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第54号 | 藤井寺市手数料条例の一部改正について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第55号 | 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第56号 | 職員の降給に関する条例の制定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第57号 | 職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第58号 | 非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第59号 | 一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第60号 | 藤井寺市中小企業振興条例の制定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第61号 | 藤井寺市重度障害者の医療費の助成に関する条例等の一部改正について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第62号 | 藤井寺市議会議員及び藤井寺市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第63号 | 藤井寺市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて | ○ | | | | | | | | | | | | | | 同 意 |
| 議案第64号 | 令和4年度藤井寺市一般会計補正予算(第11号)について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第65号 | 令和4年度藤井寺市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第66号 | 令和4年度藤井寺市介護保険特別会計補正予算(第4号)について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第67号 | 令和4年度藤井寺市病院事業会計補正予算(第4号)について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第68号 | 令和4年度藤井寺市公共下水道事業会計補正予算(第2号)について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第69号 | 藤井寺市教科書採択に係る第三者委員会設置条例の制定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議案第70号 | 令和4年度藤井寺市一般会計補正予算(第12号)について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |
| 議員提出議案第5号 | 議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定について | ○ | | | | | | | | | | | | | | 原案可決 |

議長のため、
表決せず

※表の見方 「○」は賛成 「×」は反対

令和5年第1回定例会のお知らせ(2/16~3/24)

【本会議】

2月16日(木) 議案説明
2月28日(火) 一般質問
3月 1日(水) 一般質問など
3月24日(金) 委員長報告など

【委員会】

3月 7日(火) 民生文教常任委員会
3月 8日(水) 総務建設常任委員会
3月 9日(木) 予算特別委員会(説明)
3月15日(水) 予算特別委員会(審査)
3月16日(木) 予算特別委員会(予備日)

※各日10時から開催します[3月16日(木)は13時から開催]。 ※日程は変更する場合があります。